

別紙1

提出書類一覧

様式番号	様式名
様式1	施工体制確認調査報告書
様式2	内訳明細書 ※最低制限比較価格(最低制限価格に105分の100を乗じて得た額)を上回る額で入札した者は、 <b>様式2</b> を提出する必要はありません(入札時に提出のある「見積根拠資料」に基づき調査を行います)
様式3	工程計画
様式4	配置予定技術者名簿 ※次のいずれかに該当する場合は、 <b>様式4</b> を提出する必要はありません 1. 郵便による入札を行う場合(入札時に提出のある「配置予定技術者の資格・工事経歴報告書」に基づき調査を行います) 2. あらかじめ競争入札参加資格確認申請を行い、配置予定技術者に関する審査を行っている場合(舗装工事の共同企業体による工事等)

【書類作成、提出上の注意事項】

- 1 条件によって提出の必要な書類が異なりますので、注意してください。
- 2 入札に参加する者は、入札時に、入札書とは別に必要な書類を封緘して提出してください
- 3 本表に示す書類を作成する際には、各様式に記載してある【記載要領】を十分確認して下さい。
- 4 書類提出以降の訂正、差替え等は一切できません。書類の記載もれ、添付もれ等がないことを十分確認のうえ提出して下さい。提出書類に不備がある場合は失格となりますので入念に点検して下さい。
- 5 要領第9に「審査会による適正な施工の確保がなされないおそれがあると判定する基準」を示しています。調査に協力しない(書類を提出しない、事情聴取に応じないなど)場合など、この基準に該当する場合、調査対象者は失格となります。記載内容を十分確認しておいてください。
- 6 提出書類は、1部とします。

様式1

平成 年 月 日

〇〇 所長 殿

(所在地)

(商号又は名称)

(代表者名)

印

## 施工体制確認調査報告書

下記工事について、施工体制確認調査に関する書類を提出します。提出書類の内容については事実と相違ありません。

### 記

1, 工事名

2, 工事番号

3, 工事場所

4, 開札日

※ 提出書類に不備がある場合は、失格となります。提出書類の漏れの有無、記載内容等を十分確認のうえ、提出して下さい。

様式2(営繕以外)

内訳明細書

工事区分・工種・種別	単位	数量	単価(円)	金額(円)	備考
(記載例)					
道路改良	式	1		〇〇	レベル1
擁壁工	式	1		〇〇	レベル2
作業土工	式	1		〇〇	レベル3
場所打擁壁工	式	1		〇〇	レベル3
排水構造物工	式	1		〇〇	レベル2
作業土工	式	1		〇〇	レベル3
側溝工	式	1		〇〇	レベル3
管渠工	式	1		〇〇	レベル3
集水柵・マンホール工	式	1		〇〇	レベル3
直接工事費計	式	1		〇〇	
(上記は、レベル3までの記載例である。書類の作成に当たっては、入札時に提出する見積根拠資料の直接工事費に対応した明細を記載すること。)					

【記載要領】

1. 「営繕工事以外の工事」については、本様式により作成する。
2. 本様式は、入札時に提出する見積根拠資料に記載した直接工事費に対する明細を記載する。
3. 積算内訳は、レベル3(種別)まで記載するものとする。
4. 最低制限比較価格(最低制限価格に105分の100を乗じて得た額)を上回る額で入札した者は、本様式を提出する必要はありません。

様式2(営繕)

内訳明細書

(中科目内訳書)

名 称		数 量	単 位	金額(円)	備 考
(記載例)					
I 庁舎					
1 直接仮設	直接仮設	1	式	〇〇	
計				〇〇	
2 土工	土工	1	式	〇〇	
計				〇〇	
3 地業	地業	1	式	〇〇	
	既設コンクリート杭	1	式	〇〇	
	場所打ちコンクリート杭	1	式	〇〇	
計				〇〇	
:	:	:	:	:	
:	:	:	:	:	
21 発生材処理		1	式	〇〇	
計				〇〇	
:	:	:	:	:	
:	:	:	:	:	
V 植栽					
1 植栽		1	式	〇〇	
計				〇〇	
(上記は、レベル3までの記載例である。書類の作成に当たっては、入札時に提出する見積根拠資料の直接工事費に対応した明細を記載すること。)					

【記載要領】

- 1, 「営繕工事」については、本様式により作成する。
- 2, 本様式は、入札時に提出する見積根拠資料に記載した直接工事費に対する明細を記載する。
- 3, 積算内訳は、レベル3(中科目)まで記載するものとする。
- 4, 最低制限比較価格(最低制限価格に105分の100を乗じて得た額)を上回る額で入札した者は、本様式を提出する必要はありません。



様式4

配置予定技術者名簿

区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号
主任(監理)技術者	〇〇 〇〇	一級土木施工管理技士 監理技術者資格者証	H16.6.1 H16.6.1	1234567 第12345678号
	(上記は、記載例である。書類の作成に当たっては、実際に現場に配置することを予定している技術者の資格を確認して記載すること。)			

【記載要領】

- 1, 配置を予定する主任(監理)技術者について記載する。
- 2, 次のいずれかに該当する場合は、様式4を提出する必要はありません。
  - ①郵便による入札を行う場合
  - ②あらかじめ競争入札参加資格申請を行い、配置予定技術者に関する審査を行っている場合

【添付資料】

- 1, 配置予定技術者が調査対象工事に必要な資格を有することを証明する書面
  - 次のうち、必要な資格を証明するための書類を添付すること
    - ①一級土木施工管理技士等の資格を証する書面
    - ②監理技術者資格者資格証の写し
    - ③監理技術者講習修了証の写し
    - ④配置予定技術者の工事従事履歴(過去10年間の工事経験)(参考書式参照)
    - ⑤その他必要な資格を有することを証する書面
- 2, 配置予定技術者に必要な期間以上の雇用関係があることを証明する書面の写し(健康保険証等)

(参考書式)

### 配置予定技術者の工事従事履歴(過去10年間の工事経験)

配置予定技術者	〇〇 〇〇
---------	-------

従事期間	工事内容(工事名)	工事上の立場	会社名等
平成8年	〇〇建設に入社 土木工事の現場担当技術者として従事		
平成8年 ～平成9年	〇〇線 道路舗装工事	担当技術者	〇〇建設
...	....	...	...
...	....	...	...
平成12年	△△建設に入社 土木工事の現場監督者として従事		
平成12年 ～平成13年	〇〇線 橋台工事	主任技術者	△△建設
...	....	...	...
...	....	...	...
...	....	...	...
...	....	...	...
...	....	...	...
...	....	...	...
...	....	...	...
平成18年 ～平成19年	〇〇線 道路改良工事	監理技術者	△△建設
	(上記は、記載例である。書類の作成に当たっては、実際に現場に配置することを 予定している技術者の工事従事履歴を確認して記載すること。)		

#### 【記載要領】

- 1、過去の工事経験によって工事に必要な資格を満足する場合、配置予定技術者の過去の工事従事履歴書を作成する。
- 2、記載する期間は過去10年間以上とする。
- 3、「従事期間」欄は、工事に従事していたおおむねの従事年(例:平成2年～平成3年)を記載する。
- 4、「工事内容(工事名)」欄は、従事していた工事内容(工事名)を簡潔に記載する。
- 5、「工事上の立場」欄は、「担当技術者」「主任技術者」等、工事上の担当を記載する。
- 6、「会社名等」欄は、工事に従事した期間に所属していた会社名等を記載する。
- 7、本参考書式と同様の内容が記載されていれば、任意の書式で差し支えない。